

千川中学校だより

11月号 平成26年11月7日(金)

11月はふれあい月間です

東京都では年に3回、いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止やその対応にかかる取組の充実を図るため、「ふれあい月間」を設けています。11月は今年度2回目の「ふれあい月間」です。学校では問題行動への取組状況を総点検する機会としていますので、生徒の皆さんもこの機会に、自分の学校生活において「友達に思いやりの心をもって接しているか。」や「自分を大切にし、さまざまな場面で自分の良さを発揮するようにしているか。」について振り返ってみましょう。一人一人が心がけて生活することで、自分も周囲の人も気持ちよく生活できるはずです。過ごしやすい学校づくりのために皆さんの協力をお願いします。



豊島区いじめ防止対策推進条例を制定

昨年公布された国の「いじめ防止対策推進法」を受けて、豊島区ではこの10月27日に「豊島区いじめ防止対策推進条例」及び「豊島区いじめ防止対策推進基本方針」を制定しました。いじめは、相手の心や体を傷つける決して許されない行為です。

4月に3年生対象に行った全国学力・学習状況調査の生徒質問紙調査の中に「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。」という質問がありました。この質問に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒が千川中では合わせて91.4%でした。しかし、「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」と答えた生徒も8.5%いて、都全体や全国の数値より1~2%高くなっていました。こちらを選んだ生徒は「どんな理由があっても」の部分に引っかかりを感じたのかもしれませんが、でも、「いじめはどんな理由があってもいけない」のです。集団生活を送る上で、他人と意見が合わないことや感情の行き違いが生じることはあります。しかし、それを「いじめ」という形で解消しようとし、他人に悲しい思いをさせることは許されないことです。ぜひ、生徒全員がもう一度認識を改めてほしいと思います。今回、区でもこの条例を制定するにあたり、次のような区長と教育長の連名での「いじめ防止アピール」を出しています。

「思いやりとやさしさをもとう」いじめ防止アピール

豊島区長

高野之夫

豊島区教育委員会教育長

三田一則

豊島区及び豊島区教育委員会は、「いじめは絶対に許さない」という強い思いをこめて、「豊島区いじめ防止対策推進条例」と「豊島区いじめ防止対策推進基本方針」を作りました。子どもから大人まで区民が丸となって、あらゆるいじめをなくしていきましょう。

児童・生徒のみなさんへ

豊島区では、これまで、学校や地域が一つになっていじめ防止の努力を続けてきました。これからも、学校や地域で、いじめを防止する決意を固めて、条例を定めました。

みなさんは、この思いを受け止め、ともだちどうし思いやりとやさしさをもって仲良く生活をしましょう。人が思いやりの心をもって認め合い、励まし合い、助け合って生活することは、人と共にくらす知恵ある生き方です。相手の立場に立って親切にすることは、自分も大切にされることにつながります。みなさんがもし、いじめの場に立ち会ったら、見て見ぬふりをせず、周りの大人の力もかりて自分たちに出来ることを考え、行動しましょう。

みなさんで知恵と力を発揮し、豊島区からいじめをなくしていきましょう。

区民、保護者のみな様へ

心から呼びかけます。子どもたちは21世紀を担う宝です。大人である私たちは、子どもの学びと育ちを見守り、いじめの疑いがあったら声をかけ、「いじめはしない、させない、許さない」という立場を貫きましょう。そして、思いやりとやさしさこそ子育ての原理であるという姿勢に立って、子どもたちを育てていきましょう。

能代いなか体験に2年生3名が参加

先日11月1日（土）～3日（月）の2泊3日で、豊島区と教育連携を結んでいる能代市へ区内の中学2年生16名がいなか体験に出かけました。本校からも2年生の3名が学校の代表として参加し、現地のお宅に宿泊しながら地元の中学生と交流してきました。3人に3日間の生活で印象に残ったこと等を聞いてみました。興味を持った人は、都会の生活との違いや地方の中学生の様子など、より詳しく3人に話を聞いてみてください。この取組は毎年、中学2年生を対象に豊島区教育委員会が企画しているものです。いなか体験に興味をもち、行ってみたいと思った1年生はぜひ来年応募してください。

印象に残ったことは、東京とちがい高い建物があまりないことです。バスで能代市へ向かう時は畑が一面に広がっていてとても見晴らしが良かったです。また、能代市の人達は話すスピードが速く、方言もたくさん話しているので、始めは何を言っているのかあまりわかりませんでした。しかし、ゆっくり説明しながら話してくれたので、わかるようになりました。教えてもらえてうれしかったです。

1組 ※※ ※※

私は最初、他の学校の人達と仲良くなれるのかな、と心配だったのですが、初日のそば打ち体験でいろいろな人と話したりしたので、すぐに打ち解けることができました。そして、地元の中学生との交流でも会話が弾んだので、とても楽しかったです。

2組 ※※ ※※

2日目の能代市の中学生との交流がとても思い出に残っています。能代の中学生が気軽に話しかけてくれて皆優しく、面白かったです。町歩きの時に、オススメの場所を教えてもらい、能代の町を歩きました。紅葉がきれいで、高いビルがほとんどなく空気がおいしいところでした。能代の人たちは皆良い人で、素晴らしい町でした。

2組 ※※ ※※

◇文化祭（舞台発表の部）へのご来場ありがとうございました◇

先月25日（土）の文化祭（舞台発表の部）に多くの保護者の皆さま、地域の方々にご来場いただきありがとうございました。今年は、各学年の学級委員による学年行事の発表や体育で学んだダンスの発表、図書委員会による本の紹介など新しい試みも加え、生徒たちは生き生きと取り組んでいました。クラス、学年ごとの合唱も千川中の伝統である「大きな声で精一杯歌う」ことができていたと思います。生徒たちには、文化祭を通して学んだ「一生懸命取り組むことの素晴らしさ」を今後の学校生活でも味わえるようにしてほしいと思っています。

生徒の活躍

○サッカー部

豊島区中学校秋季新人戦 第3位
優秀選手賞 ※※ ※※（2年）

○女子バレーボール部

豊島区中学校秋季新人戦 第3位 第4ブロック大会出場権獲得
優秀選手賞 ※※ ※※（2年）

○バドミントン部

豊島区中学校秋季新人戦（団体戦の部）	準優勝	Bブロック大会出場権獲得
同（個人戦の部）	シングルス第2位	※※ ※※（1年）
	ダブルス第3位	※※ ※※・※※ ※※（2年）

○作文コンクール等

・豊島区読書感想文コンクール

豊島区教育委員会賞	「蜘蛛の糸を読んで」	※※ ※※（3年）
入選	「一つ一つに感謝」	※※ ※※（1年）

- ・おすすめの本紹介カード 教育委員長賞 「8分音符のプレリュード」 ※※ ※※（1年）
- ・WFPエッセイコンテスト2014 佳作 「海外生活で学んだこと」 ※※ ※※（3年）
- ・第5回いっしょに読もう！新聞コンクール 優秀賞 ※※ ※※（2年）

※2年生全員が国語の時間に学習したものを応募し、千川中は優秀学校賞を受賞しました。